



きびしい残暑がつづいてます。今月は1年生の校外学習、体育大会など外で活動する行事もあります。各自体調管理をしっかり行い、熱中症にならないよう注意しましょう。

毎朝の健康観察表の記入・持参の徹底を！

- ① 朝の検温、自分の体調確認、家族の体調確認をし健康観察表に記入、学校へ持参する。
- ② 熱が37.5℃前後以上、または平熱+1℃前後以上あるとき、または健康観察表にあるような風邪症状がある場合は、登校せずその旨を学校へ連絡する。
 - 病院を受診し、医師の指示に従ってください。登校許可が出た場合は、発熱や症状が治まってから登校する。
 - 病院を受診せず自宅で様子を見る場合は、**発熱や風邪症状が治まった翌日から2日間出席停止**です。出席停止期間がおわってから登校してください。
 - 病院を受診しても風邪症状が治まらない又はくり返す、高熱が続いている、風邪症状がきつい場合には、保健センターの専用窓口へ電話で相談してください。
06-6647-0641 (24時間受付)
※発熱が治まる＝**解熱剤を使用せずに**発熱がみられない状態
- ③ 登校後に風邪症状または発熱が見られた場合は早退となります。**翌日からの登校については②の場合と同様**です。
- ④ 検温を忘れた人、健康観察表を家に忘れた人は担任の先生へ申し出てください。
- ⑤ **行事やテストについても、当日発熱等の風邪症状がある生徒、出席停止期間に当たる生徒は参加できません。**

～ 熱中症予防もしっかりと！ ～

- ・のどが渇くまえにこまめな水分補給を！
- ・異変を感じたらマスクをはずす！
(先生へ伝えて、集団から離れて涼しい所へ移動する)
- ・教室が暑いと思ったら、教科の先生へ遠慮なく伝える！

